

新分野や道外進出等の参考事例

○新分野（道内）進出の例

建設会社が完全無農薬による「じゅんさい」を生産し、ホテルや飲食店等への出荷、地元の道の駅や札幌の道産品アンテナショップでの販売を行っています。

（※じゅんさい：多年生水草で寒天質に覆われた幼葉や若芽が日本料理の高級食材として珍重）

○新分野（道外）進出の例

建設会社が地元の特産品である「いくら」に注目し、本州で「いくら丼」を主体にした和食店を出店したのをはじめ、平成29年には、銀座にも和食店を出店し、事業を展開しています。

○海外進出の例

コンクリート製造会社が、日本の政府開発援助（ODA）で大規模事業が進むミャンマーで鉄道の路盤改修や港湾工事に参画するため、平成29年5月に合弁会社を設立しました。